

第3回

碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会

資料

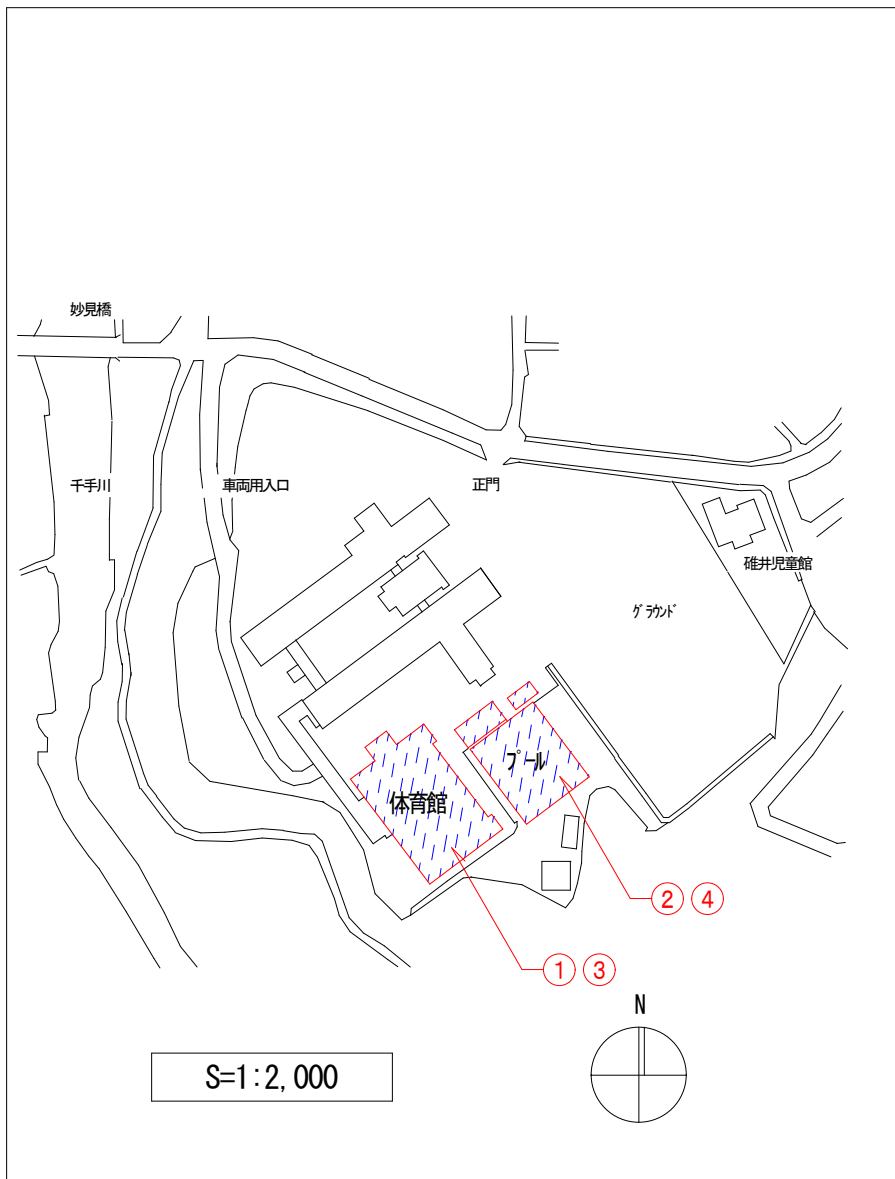
平成30年11月7日

碓井小学校体育館及びプールの概算工事費について

[参考4]

□ 概算工事費について

・ 図中 は、概算工事費の範囲を示します。



□ 工事概算について

・ 表中に記入概算金額は、実績等により算出金額（概算）を示します。

	名 称	数 量 計 算	概算金額 (単位：千円)	備 考	
①	既設体育館 解体費	鉄筋コンクリート造 2階建 1,600m ² 程度	40,000	解体単価は、 近隣実績による	
②	既設プール 解体費	25m×6m程度（小学用） 1,200m ² 程度	10,000	解体単価は、 近隣実績による	
③	新設体育館 工事費	鉄筋コンクリート造 2階建 1,600m ² 程度	480,000	建築単価は、 国土交通省の調査による	
④	新設プール 工事費	25m×4m程度（小中学用） 12m×3m程度（低学年） 1,200m ² 程度	150,000	建築単価は、 近隣実績による	
解体工事費の概算 合計 ①+②			50,000千円		
新設工事費の概算 合計 ③+④			630,000千円		
工 期			1年間	2年間	凡 例
体育館解体	①				① 既設体育館解体工事着工
プール解体	②				② 既設プール解体工事着工
体育館新設	③				③ 新設体育館工事着工
プール新設	④				④ 新設プール工事着工
	⑤				⑤ 竣工引渡し

* 敷地下敷き図面は、施設台帳のトレース図の為縮尺等に差異があります。

碓井中学校区の現敷地内での改築について

<ul style="list-style-type: none"> --- 敷地境界線 既設校舎等 新設校舎等 歩行者出入口 車両出入口 	中央配置案	東側配置案	
新校舎の配置	・現校舎敷地に建設	・現運動場敷地に建設	
学校周辺地域への影響	・周辺地域への影響は少ない ・電波障害等に配慮する	・東側住宅地側に新校舎近接（約20m離隔）ブライパシーの確保 ・日影影響、電波障害等に配慮する	○
幹線道路との接続	・来校者、送迎者は北側車両用入口より接続 ・災害時車両は、中学グランドと来客Pに分離配置	・来校者、送迎者は北側車両用入口より接続 ・災害時車両は、小学中学グランドと来客Pに集約配置	△
既存体育館と新校舎との距離	・新校舎と既設体育館は近接 約30m	・新校舎より既設体育館へ約80m	○
歩車分離動線	・歩車動線は分離	・歩車動線は分離	△
職員駐車場の位置と駐車台数	・校舎の近くに配置、利便性高い 職員P 30台（不足 約40台）	・校舎の近くに配置、利便性高い 職員P 76台	○
来客駐車場の位置と駐車台数	・校舎の近くに配置、利便性高い 来客P 40台	・校舎から約100m離隔している、来客P 30台	△
中学グランドの広さ、配置	・200mトラック、野球練習程度広さ確保 ・グランド向き（南北長手）	・200mトラック、野球練習程度広さ確保 ・来客Pの面積によっては面積減の可能性 ・グランド向き（東西長手）	○
小学グランドの広さ、配置（第二グランド）	・30m×40m程度 やや狭い ・中学グランドと分離配置	・三角形30m×50m程度 やや狭い ・中学グランドと一体配置	○
仮設校舎使用の有無	・仮設校舎使用 有	・仮設校舎使用 無	△
給食関係車両の動線	・車両用入口より接続	・東門より接続	○
地域に開かれた学校（地域開放性）	・体育館と来客Pの距離100m ・地域開放部分に専用玄関を設け、非開放部分と明確に区分	・施設建物とグランドの間に遊歩道を設け来客Pより接続 ・地域開放部分に専用玄関を設け、非開放部分と明確に区分	△
費用面における加算額比較	・約2.5億円 （仮設校舎、防球ネット、駐車場整備等）	・約1.5億円 （小学中学グランド造成、防球ネット、道路拡幅整備等）	△
野外活動センターの活用	・新校舎より野外活動センターへは約130mと離れており、活用には適さない	・新校舎より野外活動センターへは約40mと近接しており、活用が見込まれる	○

* 敷地下敷き図面は、施設台帳のトレース図の縮尺等に差異があります。

碓井中学校区の移行計画について

	中央配置案					東側配置案						
	1年間	2年間	3年間	4年間	凡例	1年間	2年間	3年間	4年間	凡例		
<p>既設校舎等 (工事中利用なし) 既設校舎等 (工事中利用有り) 仮設校舎等 仮設グラウンド</p>												
<p>工事概略工程</p>	<p>工期: 約2.5カ年 ★新校舎へ引越し</p> <p>① 仮設校舎建設 ② 仮設校舎へ引越し ③ 解体工事着工 ④ 改築工事着工 ⑤ 新校舎へ引越し ⑥ グラウンド造成着工 ⑦ 竣工引渡し</p>					<p>工期: 約1.5カ年 ★新校舎へ引越し</p> <p>① 既存校舎解体 ② 新校舎等建設 ③ 解体工事着工 ④ 改築工事着工 ⑤ 新校舎へ引越し ⑥ グラウンド造成着工 ⑦ 竣工引渡し</p>						
工事期間中の安全確保	・工事車両と歩車動線は分離					○	・工事車両と歩車動線は分離					○
工事期間中の学校行事部活動への対応	・現小学校グラウンドと体育館とプールの改修前利用可能					○	・仮小学校グラウンドと体育館とプールの改修前利用可能					○
工期 (着工から新校舎へ引越し)	・約2.5カ年					△	・約1.5カ年					○
工事期間中児童への影響	・仮設校舎利用時の動線、環境の変化有 影響大きい					△	・工事範囲と分離のため騒音あるが影響少ない					○
工事期間中の運動場利用への影響	・仮設グラウンド有 (50m×50m程度)					○	・仮設グラウンド有 (40m×40m程度) 舗装有					△
工事期間中の体育館利用への影響	・仮設渡り廊下 (仮設校舎、既存校舎、体育館用) が必要					△	・既設のまま利用可能					○
移行計画の安全性	・移行する施設が近接した難工事 (仮設校舎、既存校舎、新校舎改築工事)					△	・移行する施設が分離 (既存校舎、新校舎改築工事)					○
工事期間中の給食関係車両の動線	・工事期間中は小学校搬出入動線 変更有					△	・工事期間中は小学校搬出入動線 変更無					○
体育館・プール改修時の影響	・工事期間中は既設校舎を挟む工事の為、騒音の影響					△	・工事期間中は工事範囲の拡大可能					○
工事期間中の地域に開かれた学校 (地域開放性)	・工事期間中は体育館利用動線 変更有					△	・工事期間中は体育館利用動線 変更無					○
計画候補地の適正	△						○					

* 敷地下敷き図面は、施設台帳のトレース図の為縮尺等に差異があります。